

# 泰日工業大学サマープログラム 2019 FAQ

## Q・提出が必要な書類はありますか？

添付の応募用紙とパスポートのコピーを提出してください。応募用紙は 8 月 6 日、パスポートコピーは 8 月 20 日が締め切りです。また、フライトについても 8 月 20 日までにお知らせください。

## Q・参加費用はいくらですか？

A・参加費用は 18,500 バーツ(≒65000 円)です。この料金には研修・実習・宿泊・送迎などの実費が含まれております。学校によっては費用が免除になる場合もあります。学校の先生または職員のかたに尋ねてください。

## Q・フライトが遅延した場合、どうすればピックアップしてもらえますか。

A・フライトの遅延についてはこちらでも把握しておりますので、安心してお越しください。到着が 1 時間以上遅延した場合は、到着次第に児崎 (LINE: daibangkok, TEL: 065-589-6391) にご連絡ください。

## Q・プログラムより前に、タイ入りすることは可能ですか？

A・初日以前にホテルにチェックインしていただくことは可能です。バーンシリに泊まる場合、1200 バーツ/1 日となります。このレートは TNI の割引料金が適用されています。1 部屋を 2 人でシェアする場合、ひとりあたり 600 バーツになります。朝食付き。

## Q・前泊はバーンシリ以外のホテルでしたいのですが・・・

A・もちろん、その他のホテルをご利用なさっても構いません。その場合、29 日のお迎えは空港に来て合流していただくか、ご自分でバーンシリホテルに来ていただくこととなります。

## Q・相部屋になるなら、同じ大学の知った仲間とにしてほしい。

A・学生の交流を促す意味で、敢えて他大学の生徒と相部屋にしています。日本人同士だけでなく、アジアの学生と一緒にすることもあります。

## Q・ホテル周辺の治安はどうですか？深夜のチェックインでも安全ですか？

指定ホテルのバーンシリは泰日工業大学から徒歩 10 分の距離にあり、治安の良いところですが、やはり昼間のチェックインをお勧めします。また、夜中の一人歩きは避けてください。

## Q・お寺拝観の際は、どのような服装をすればよいですか？

A・ホットパンツ、ノースリーブシャツなどの露出度の高い服装は避けてください。詳しくは右の画像をご参照ください。



## Q・マングローブの植樹にはどんな準備が必要ですか。

水着・着替え・サンダル・日焼け止め等の用意を忘れないで下さい。タイの日差しは思っている以上に強いです。植林は、深さ 70 センチほどの非常に歩にくい粘度の高い泥の中で行います。割れた貝殻等が落ちており素足だと 100% 足を切ります。脛(すね)までしっかり覆った厚手の靴下や、ひも付きのスニーカーの使用をお勧めします。また、泥の汚れはなかなか落ちません。汚れてもいい靴と服をお持ちください。終了後シャワーが利用できません。着替えを多めに準備してきてください。

**Q・ビザは必要ですか？パスポートの残存期間はどの程度必要ですか？**

A・[在京タイ王国大使館領事部のウェブサイト](http://www.thaiembassy.jp/rte1/)によると、無査証での入国(ビザを取らずに入国すること)について、「(日本国の)旅券所持者は、観光目的で、一回の訪問につき30日以内の滞在でタイに入国する場合、査証取得を必要としない。国境を接する近隣諸国の入国管理検問所から入国する場合、一回につき15日の滞在が許可される。観光ビザ免除でタイに入国する外国人はタイ滞在中の十分な資金を所有すること。(すなわち、一人当たり現金10,000バーツ、一家族当たり現金20,000バーツ) また、旅券は有効期限が6ヶ月以上あること。」と説明されております。タイ王国大使館ウェブサイト <http://www.thaiembassy.jp/rte1/>

**Q・海外旅行者保険の加入は必須ですか。**

A・このプログラムでは参加者は必ず「海外旅行者保険」に疾病治療付きのものを加入して下さい。(携行品紛失、備品破損など対物賠償についての加入はお任せします)。

**Q・例年参加者は現地の携帯電話会社と契約しますか？それとも日本の Docomo などのキャリアを利用する人が多いですか**

A・通常、携帯電話は使いません。バーンスイリと大学内であれば無料のWIFIが利用できます。フェイスブックやLINEなどで連絡を取り合う学生が多いようです。どうしてもというなら、旅行者用の携帯電話を契約するか、プリペイドの携帯を買うという手もあります。

**Q・プログラム終了後に観光をして帰ってもいいですか**

A・終了後にタイに残ることも自由です。その場合、担当教員とTNIスタッフへお知らせください。

**Q・一日のプログラムが終了した後、夕方以降の過ごし方に指定はありますか。**

TNIでは、特に予定を組んでおりません。翌日の講義に響かない程度で自由に楽しんでください。

**Q・TNIと学生が直接連絡をとればいいのか？**

A・40名ほどの学生が参加します。そのため渡航前の学生への連絡は、大学関係者の方が窓口となっていただきます。

**Q・滞在中の食費は一般的にいくらくらい必要でしょうか。**

A・朝はホテルの朝食がついておりますので、昼・夜にお金がかかります。昼は学食60バーツ、夜は150バーツ、水やお茶などで70バーツと考えると1日あたり280バーツとなります。12日の滞在とすると、280バーツ×12日=3,360バーツ≒11,830円となります。

**Q・お小遣いも含めて、トータルでいくらくらい持参した方が良いですか。**

A・お小遣いを30,000円として、30,000円+食費11,830円=41,830円。それにプログラム費(宿泊費を含んでいます)65,000円(18,500バーツ)を合わせると、**106,830円**となります。

**Q・換金は空港でした方が良いですか。**

A・街中に行けば、レートの良い両替屋さんがありますが、10万円程度であれば、交通費で消える程度です。スワンナプーム空港での両替をお勧めします。預けた大きな荷物が出てくるまでの時間を利用して、両替してしまいましょう。



Q・アメニティグッズや生活に必要な品は大学やホテルの近辺で購入できるお店はありますか。

A・ホテルから歩いて 2-3 分のところにテスコロータスという大きなスーパーマーケットがあります。食料品から家電まで揃っているので、困ることは無いと思います。



- \* バンクスリホテルからTNIまではパタナカーン通りで一本(約600m)です。
- \* 所要時間は約10分です。
- \* ホテル最寄りの歩道橋を渡るのが便利です。